

ノリ養殖情報(第18報)

令和2年2月13日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 令和元年度は、10月上旬から3月中旬まで、陸上調査を月3回、海上調査を月1回程度の、計23回の調査を予定しています。
- 沈殿量の調査は、海上調査の際に実施します。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

調査日：2月10日(月) 天候：晴 気温：12.2℃

1. 調査結果

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		沈殿量 ml/100L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回 2月10日	前年 2月12日	今回 2月10日	今回 2月10日	前回 2月3日	今回 2月10日	前回 2月3日	今回 2月10日	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	11.3	9.8	21.6	0.7	2.0	-	-	9.1	++	-
2. 神代	支柱	11.7	9.6	22.0	3.5	9.8	/	/	5.3	++	+
3. 土黒	支柱	12.0	9.5	22.0	6.6	8.8	-	-	3.5	++	-
4. 多比良	支柱	13.1	10.0	23.1	9.3	10.5	/	/	13.7	-	++
5. 湯江	支柱	12.8	10.0	22.7	17.3	11.2	/	/	5.3	++	++
6. 大野浜	支柱	12.9	10.5	23.1	7.4	11.6	/	/	1.1	++	++
7. 波止下	支柱	12.6	10.0	23.3	11.5	14.5	/	/	6.6	-	++
8. 仲よし下	支柱	13.0	10.9	23.0	20.9	16.0	-	-	3.0	/	/
9. 三会	支柱	12.1	11.1	23.3	13.0	13.6	/	/	9.9	++	+

病害の程度：- (未確認)、+ (顕微鏡レベル)、++ (肉眼視)、+++ (流出直前)

●主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻	
	スケルトネマ属	キートセロス属	ユーカンピア属	リゾソレニア属
1. 長崎鼻	225	46	230	2
3. 土黒	52	14	18	1
8. 仲よし下	23			

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県：白石町地先から太良町地先にかけて、スケルトネマによる着色域が確認されていません(2月12日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県：活性処理や4～6回目の摘採が行われています。あかぐされ病が23点中23点（顕微鏡レベル9点、肉眼視6点、流出直前8点）で、色落ちが太良町地先の一部漁場で確認されました（2月12日）。
- 福岡県：5～6回目の摘採が行われています。あかぐされ病が19点中5点（軽度）で確認されました（2月10日）。
- 熊本県：あかぐされ病が23点中17点（軽度9点、中度7点、重度1点）で、壺状菌病が24点中17点（軽度2点、中度5点、重度10点）で確認されました（2月6日）。

4. 本県の情報

- 各漁場で摘採が行われています。
- 支柱式8漁場10点のノリ藻体の検鏡結果
 - ・あかぐされ病は7点で肉眼視レベルで確認されました。
 - ・壺状菌病は4点で肉眼視レベル、4点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・藻体の色調は9点中7点で正常、2点で色調の低下がみられました。
 - ・藻長は14～123mmでした。
 - ・生理障害（ちぢれ、細胞変性等）がすべての調査点でみられました。
 - ・付着物は珪藻（メロシラ、ナビキュラ、リクモフォラ、タビュラリア、アクナンテス、ニッチア）や糸状細菌が確認されました。
- 被食や生理障害の進行、病障害の拡大によると思われるノリの減少がみられています。また、ノリの成熟が進行しておりますので、できるかぎり早く摘採を進め、引き続き適切な網の管理に努めて下さい。

5. 調査結果概要

- 水温は11.3～13.1℃。
- 栄養塩は0.7～20.9 $\mu\text{g-at/L}$ で、9漁場中6漁場でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- 植物プランクトンはユーカンピア属（最大230cells/ml）が優占種。